

2023年三重北部ブロック宣教司牧実施計画書

2023年2月18日

教区 優先 課題	京都教区は、21世紀を迎え、次の5つを宣教の優先課題として取り組みます。 1.共同宣教司牧を推進して、福音宣教する教会共同体になっていきます。 2.滞日外国人の人々と連帯し、多国籍の教会共同体を作ります。 3.青少年の育成に力を入れます。 4.信徒の生涯養成と、信徒の奉仕職を充実させていきます。 5.「社会と共に歩む教会」として、社会の弱者と連帯し、社会の正義と平和の問題に取り組みます。		
長期計画 2018年～	①司祭誕生を目指し、小・中学生への信仰教育を充実する。 ②教会活動、青年部活動の活性化、中・高校生の教会活動への参加の強化策を策定。 ・教会活動に参加する人数を増やし、信徒全員が「一人一役」として係われる共同体作り。 ・多文化、国際協力、社会活動貢献。 ・青年部活動の発展		
	短期計画(ブロック)	担 当	実施状況
長期計画 ①	短期計画① 侍者研修会 侍者研修会に向けて、司牧者チームで動作について確認する。	司牧者チーム 教育部 典礼部	
	短期計画② サマーキャンプ 7月23日(日)、24日(月)に実施する。	北部ブロック 教師会	
	短期計画③ 三重北部合同堅信式 11月12日(鈴鹿教会)：企画を行い、未受堅者に堅信を受けるよう呼び掛け、準備の勉強を実施する。	北部ブロック 司牧者 各教育部	
	短期計画④ ブロック交流会(巡礼) 5月28日：聖霊降臨日 青年、外国人信徒、日本人信徒の活動できる機会を増やせるように準備する。	鈴鹿教会	
長期計画 ②	短期計画⑤ 勉強会 各教会で実施している聖書等の勉強会をお互いに知らせ合い、勉強会に参加できる機会を増やす。	役員 司牧者チーム	
	短期計画⑥ 黙想会 各教会で実施する黙想会をお互いに知らせ合い参加できる機会を増やす。		
	短期計画⑦カテキズム養成講座 毎月の第3土曜日桑名教会に開催する。 (9時から：タガログ語、14時から：日本語)		

(注) 新型コロナウイルス感染の状況によって中止、変更がある。